

「コピーライターを笑え!」サンプル版のダウンロード、ありがとうございました。

■ Acrobat Reader 4.0(4.05a)をご使用の方へ……

2002/6 現在、Acrobat Reader の最新バージョンは、Acrobat Reader 5.0.5(無償)です。

お手持ちのパソコンシステム環境が許せば、5.0.5への無償バージョンアップをご検討ください。

詳しくは、当サイト <http://www.dex-one.com/> の Acrobat Reader ロゴよりリンク先ページをご覧ください。

■ ページを進める(戻る)には……

進む=Enter(return)キー あるいは 上 or 右矢印キー
戻る=下 or 左矢印キー

■ 全画面を解除するには……

Windows ▶[Ctrl+L] あるいは [esc]キー
Macintosh▶[Command+L] あるいは [esc]キー

■ 終了するには……

Windows ▶[Ctrl+Alt+Delete]
Macintosh▶[Command+Q]

ショートショート劇場
SPECIAL20連発 !!

コピーライターを笑え!



Sample版

index

シ
ョ
ー
ト
シ
ョ
ー
ト
劇
場
・
S
P
E
C
I
A
L
2
0
連
発
!!
コ
ピ
ー
ラ
イ
タ
ー
を
笑
え
!

見本 01	「俺はライターだ」	—————	She is a designer
作品 02	「幽霊はいかが？」	—————	Do you like ghost ?
作品 03	「ミッドナイトコール」	—————	Midnight call
作品 04	「バトルロワイヤル・レース」	—————	Battleroyal race
作品 05	「アダルト・ビデオ」	—————	Videotape for adult only
作品 06	「飲酒免許証」	—————	Drinking license
作品 07	「I am …」	—————	Kentaro's story
作品 08	「幻の蛇と少年」	—————	The snake and boy
作品 09	「別れる理由」	—————	The reason of divorce
作品 10	「悲しい夜を止めて・17歳ナミの物語」	—————	I can't stop sad nights
作品 11	「マイ・スウィートハート」	—————	My sweetheart
作品 12	「P-girl」	—————	On the night street
作品 13	「ゴッド・セイブ・ザ・チルドレン」	—————	God save the children
作品 14	「ここにお名前を…」	—————	Please write down your name here …
作品 15	「業界用語の基礎知識」	—————	Basic knowledge of a technical term
作品 16	「未来からの手紙」	—————	A letter from the future
作品 17	「OL狂詩曲」	—————	Office girl rhapsody
作品 18	「ハイスクールボーイブルース1	ヘイ！涼子ちゃん！	High school boy blues 1
作品 19	「ハイスクールボーイブルース2	エロチックな貝	High school boy blues 2
作品 20	「ハイスクールボーイブルース3	すけこま女体学講座	High school boy blues 3

作品その

1

「俺はライターだ」

She is a designer

俺はライターだ。

そして隣にいる彼女はグラフィック・デザイナーで、
名前は麻里子。

ここは、ある雑誌の編集プロダクション。

物書きやカメラマン、デザイナーなどが集まって、
ガヤガヤとした騒がしい雰囲気の中で働いている。

彼女の仕事は、主に雑誌のレイアウト。

つまり割付で、文章や写真、ときには地図などの図版を
読者が見やすいように、わかりやすいように並べて、
誌面を構成することなのだ。

俺は世に出たばかりの新米ライターだけど、なぜか
彼女は俺を気に入ってくれて、最近ほ

一緒にいることが多い。

さっきから彼女は、デザインの作業を中断して、
自分の机にあるパソコンのモニターを前に、
なにやら深刻に考えこんでいる様子…。

それはディスプレイ画面に表示されている
雑誌のレイアウトについてではないだろう。

なぜって、その手はキーボードを操作するでもなく、
マウスに添えられてもいないのだ。

実は、つい5分ほど前のことなのだが、
彼女、上司であるチーフデザイナーに、大声で怒鳴られた。

「なにやってんだ、この締まらない構成は。緊張感が
ないんだよ、緊張感が。これじゃ、入れるもの並べ
ただけだろうが。

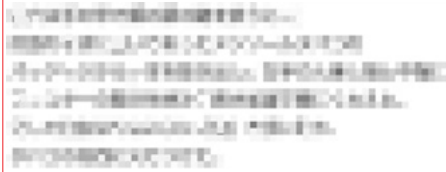
料理だってな、材料を入れただけじゃ駄目だろうが、
野菜と肉切って鍋に放り込めば出来上がるか？味付
けなんだよ、デザインつーのは。調味料とか、スパ
イスが要るんだよ。

おまえのデザインじゃ、カレーなのかシチューなの
か、八宝菜なのかわかんないんだよ。やり直し、や
り直し！」

チーフデザイナーの彼にとって、
わざと周囲に聞こえるように誰かを怒鳴るのは、
毎月の校了前のスタッフに「喝」を入れる
一種の儀式のようなものなので、
周りのライターやデザイナーは、慣れっこになっていたし、
ましてやその内容も決定的を射たものでなく、
その時の気分というか、
言いがかりにしか聞こえない代物なので、
誰も気に留めちゃあいない。

しかし、それが初めての経験となる彼女にとっては、
かなり衝撃的な出来事だったのだろう。
少しだけけど、赤く染まってる頬が
彼女にとっての重大さを物語っている。
モニターに向いていたはずの彼女の目から、
大粒の涙がひとつこぼれ落ち、ほほからあごに一筋、
ゆるやかなシュプールを描いた。
なのに、この俺にはどうすることも出来ない。
なぐさめの言葉のひとつも、かけてやることができない。
彼女の周りだけバリアを張ったように、
その空間だけひっそりとした時間が流れていく。

そろそろ俺の出番だ。



■ fin

▲ 【はたして結末やいかに…】

さて『俺』は彼女に、いったい
何をしてあげられるのか……？
この結末は、製品版でごらんください。

see you... 

- 下のロゴよりdex-one.comサイトへ接続できます。全画面を解除してから、ロゴをクリックしてください。

[全画面解除]は
ここをクリック



ショートショート劇場SPECIAL20連発!!

コピーライターを笑え!

鬼塚 光一郎・著

製品販売価格 **¥100** (税込)

お求めは <http://www.dex-one.com/> まで
PDF版電子書籍「kinescope book /e-ing」
新作続々登場! 乞うご期待!!

姉妹作

『ほざけ、コピーライター!』

／広告業界を覗いてみたいあなたに贈る— 広告雑学・裏話— も刊行!!

アクセスは下記まで……。

<http://www.dex-one.com/>